

関大を卒業した社会人4,423人に聞いた 今だから言える キャンパスライフのリアル

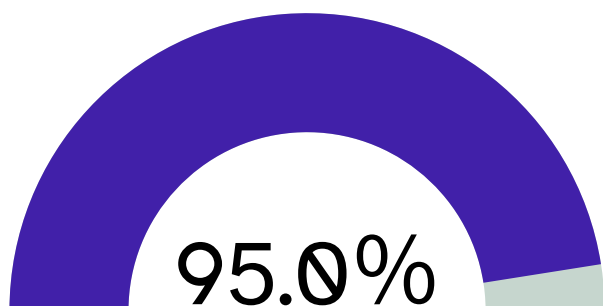
6件法の質問。割合は「とても満足している」「満足している」「どちらかという満足している」の合計。

学生生活の満足度

教育・学習

学生生活

全体の満足度



卒論・ゼミ

87.1%



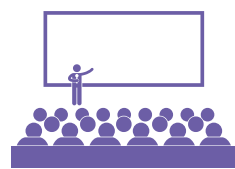
専門教育

85.4%



教養教育

78.9%



友人関係

90.5%



アルバイト

86.7%



部活・サークル

79.0%

卒業生が振り返るキャンパスライフのリアル

(卒業生調査「自由記述」から抜粋)

26歳
第1志望

社会人になって思うのは4年間の**大学生活を生かすも殺すも自分次第**だと思う。大学での授業は興味のあるものも有れば全く興味がないけれど必須科目だから受けていたものもある。大学は自分自身の知見や興味を広げる場だと思うから、興味のない授業であったとしても、**そこから何かを得たり自分自身の視野を広げていく**ことが重要だと思う。

在学中はアルバイトばかりして、熱心に講義を聞いていたという記憶はあまりありません。しかしアルバイトをはじめ、留学やボランティアなど自分の興味の持ったことに関してじっくりと、そして積極的に参加したことが、今の自分の土台・骨組みになっています。一度しかない人生、**思い切った行動に出る「冒険」**ができたのはよかったと思います。

46歳
第2志望

36歳
第3志望以下

第一志望ではなかった大学で、あまり目標などなく入学しました。勉強はあまり熱心な方ではなかったですが、部活動に入り、とても充実した4年間を過ごしました。部活動で一緒だった方と結婚もして、大学で知り合った友達とは、今でも定期的に会うほど、**一生の友達となる仲間と出会う**ことができました。

関大は素晴らしいコンテンツが豊富にある大学だと思います。自分はそれを上手く利用せず、熱心な学生生活を送らなかったのも、とても勿体無かったと後悔しています。ぜひ、**関大の持っている豊富なコンテンツを利用して**、充実した学生生活を送り、学び取った事を社会に還元できる人になってください。

47歳
第3志望以下

41歳
第1志望

大学での学びは、高校までの学習方法とはガラッと変わりました。高校までは勉強が好きではなかったが、幸いなことに興味がある分野を深く学べることは面白いことだ、と大学に来て初めて感じました。**心が喜ぶことを見つけることと、それに向かう勇気とか行動力を持てたら**、素敵な時間を過ごすことができると思っています。

大学生活は思ったより一瞬です。わたしは周りの目を気にしてばかりだったのと、失敗が怖くて挑戦できないことが多かったのも、「もっとこの時期に挑戦しとけばよかったなー」とたくさんの後悔でいっぱいです。自分が思っている以上に、**サポートしてくれる人が周り**にいることを忘れずに、たくさんの経験を積み重ねていってください！

36歳
第1志望

※年齢は調査時。〇〇志望は、入学時の関西大学への志望度を示す。

